

FLP ジャーナリズムプログラム松野良一ゼミ 映像コンテスト受賞作品詳細

作品名	コンテスト名	部門	賞
城南子ども放送局	地方の時代映像祭	市民・学生・自治体部門	優秀賞
顔面紙芝居 ～芸の道、家族とともに～	地方の時代映像祭	市民・学生・自治体部門	奨励賞
福生	わがまち CM コンテスト 2010	映像部門	優秀賞
国境の海に祈る	阿倍野ヒューマンドキュメン タリーコンテスト 2010		優秀賞
国境の海に祈る	北海道映像コンテスト	学生部門	優秀賞
笑顔が湧き出る豊富温泉	湘南映像祭		入賞
笑顔が湧き出る豊富温泉	愛媛ビデオフェスティバル	自由部門	奨励賞

作品①「城南子ども放送局」（優秀賞：地方の時代映像祭）

（プロデューサー：渡邊恭子、編集：香月理子、ともに総合政策学部3年）

東京都大田区にある城南特別支援学校の児童たちが、一般的にあまり知られていない特別支援学校の内部と活動内容をレポートした番組。大学生は児童をサポートするティーチングアシスタントとプロデュースを担当した。



「城南子ども放送局」を制作し地方の時代映像祭・優秀賞を受賞した渡邊恭子さん＝地方の時代映像祭表彰式会場（関西大学千里山キャンパス）で。

作品②「顔面紙芝居～芸の道、家族とともに～」(奨励賞：地方の時代映像祭)

（プロデューサー：宮川知久、編集：板倉拓也、ともに2010年3月法学部卒）

日本にただ一人しかいない顔面を使って紙芝居をする大道芸人を追ったドキュメンタリー。不況で仕事が無かったり、息子が薬物に侵されたりと不運が襲うが、それを乗り切った家族の姿を描いた。



「顔面紙芝居」で地方の時代映像祭・奨励賞を受賞する北見英城さん（総合政策学部3年）＝同上

作品③「福生」（優秀賞：総務省わがまちCMコンテスト）

（編集：大湊理沙、総合政策学部2年）

「わがまちCMコンテスト2010」は、総務省関東総合通信局、関東ICT推進NPO連絡協議会が主催するコンテストで、今年で2回目。音声部門と映像部門があり、映像部門への応募は71作品。そのうち13作品が入賞しました。「福生」は、横田基地の周辺にある様々な店を描くことで、米軍とベトナム戦争の残像を描きました。FLP松野ゼミは2年連続の入賞。



「福生」で総務省わがまちCMコンテスト優秀賞を受賞した大湊理沙さん（右、総合政策学部2年）＝埼玉県川口市立映像情報センターで

作品④「国境の海に祈る」（優秀賞：「阿倍野ヒューマンドキュメンタリーコンテスト2010」、優秀賞：「北海道映像コンテスト」）

（ディレクター：井上優紀、総合政策学部3年、制作協力：稚内北星学園大学）

大韓航空機007便撃墜事件の遺族の証言と、慰霊祭の様子を追ったドキュメンタリー。東西冷戦の間で起きた悲劇と、未だに何の遺品も戻らない遺族の苦悩を描いた。

作品⑤「笑顔が湧き出る豊富温泉」（入賞：湘南映像祭、奨励賞：愛媛ビデオフェスティバル）

（ディレクター：二階堂はるか、経済学部3年、制作協力：稚内北星学園大学）

稚内市の近くにある豊富温泉。石油掘削の作業中に噴出した温泉で、油成分が大量に混じっている。アトピー性皮膚炎に効能があり、全国から多くの患者が湯治に詰めかける。町の歴史に加え、温泉宿の女将さんや患者のインタビューを交えながら、温泉をめぐる人間模様を描いたドキュメンタリー。